



東京八王子プロバスクラブ

創立 1995 年 10 月 18 日

プロバスだより

第223号

<http://www.tokyo-hachioji-probusclub.jp>

編集・発行：情報委員会

気軽に交流を楽しむクラブ

2013～14年度 テーマ ー優れた運営の仕組みを継承し、会員活動をより楽しくしようー

第 223 例会

日 時：平成 26 年 5 月 8 日（木）11:30～13:30

場 所：八王子エルシイ

出席者：69 名 出席率 97.3 パーセント

（会員総数 71 名 休会 0 名）

会食とハッピーコイン披露



戸田例会委員長の合図で会食を始め、会食中に土井俊玄副会長からハッピーコイン（後掲）の披露があった。例会に先立ち臨時総会が開催された。

臨時総会

1 開会 戸田例会委員長

上記出席率と資料の確認

2 議長選出

恒例により議長に会長を選出。書記に岩島会員が、議事録署名人に古川会員と岡部会員が選出された。

3 議案と結果

・第 1 号議案 会則および運営細則の改定案について 馬場幹事が説明。質疑応答の後、賛成多数で原案通り可決承認された。

・第 2 号議案 次年度役員人事案について土井副会長が説明。

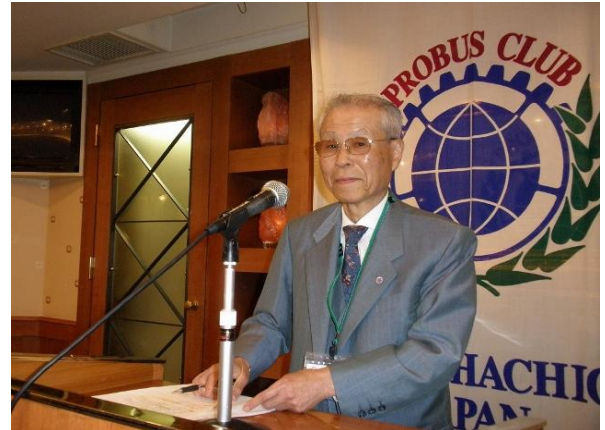
原案通り可決承認された。

（別途議事録あり）

第 223 回例会(続き)

1 挨拶 荒会長

4 月 24 日の野外サロンには、多数ご参加を頂きてまして有難うございました。



リニア新幹線の走行試験の状況を目の当たりにして感動しました。強力な電磁石で浮上走行するという、理屈では解っていることですが、目の前の軌道上を音も無く近づき、風圧を残して走り去る様は驚きでした。その走行試験を、何十万キロ、何百万キロと続けるのでしょうか。未知の領域での走行ですから、何が起こるか解りません。想定外の不具合を徹底的に潰し切ったと確信が得られるまで、走行試験は続くのでしょうか！実際の営業運転が始まって、テスト車両は、継続して走り続けているものと、素人考えで想像しました。

もう一つの見学先はキース美術館でしたが、この絵は難解でした。子供が壁に描いた落書きのような絵が、現代美術の最先端の絵だとは信じられません。私たちは子供の頃、ろう石で路上に同じような絵を描きました。しかし美術館で、A4 の用紙に、逆三角形の枠の中に仮面を被った男の顔を描いた絵を貰いました。これを自室の壁に貼って数日眺めていたら、「不安で、寂しげな顔」が見えてきて、これがその時代、キースの目に映ったアメリカ人なのだと理解しました。

今日は例会、臨時総会、生涯学習サロンの閉講式、さよならパーティと長丁場になりますが、よろしく願い致します。

2 パースデーカード贈呈

今月も池田会員手作りのパースデーカードが、荒会長より下記 5 名の会員に贈呈されました。



(敬称略・写真左から) 阿部幸子、川村 真
(一人置いて) 永井昌平、橋本剛二、有泉裕子

3 幹事報告 馬場幹事

(1) 多摩プロバスクラブの創立 10 周年について

5 月 16 日 (金) 午前 10 時～12 時 30 分で記念式典、午後 1 時～3 時で記念祝賀会の案内を頂きました。当クラブからは、荒会長・浅川交流担当理事・杉山元会長・山崎前交流担当理事、および幹事が出席予定です。



(2) 役員分掌および委員会の副委員長の決定手順について会則と運営細則を遵守することを優先し、昨年までと手順を変えていますのでご了承ください。2 件共に、本日の臨時総会で承認された新理事の会合にて決定して 6 月例会において報告されます。

(3) 期末の慰労会、懇親会関連について 6 月には各種の懇親会が予定されていますが、その中で幹事・副幹事が担当する 2 件につき連絡します。関係する方のスケジュール確保をお願いします。

委員会解散懇親会；6 月 19 日 (木)、理事全員 (下山本部長を含む) と各委員会 (「宇宙の学校」を含む) の副委員長 (又は相当の方)、詳細は委員長または幹事から連絡します。

新旧理事の顔合わせと懇親会；6 月 26 日 (木) 理事全員、詳細は新旧幹事から連絡します。

竹内副幹事報告



5 月 18 日 (日) の「2014 健康フェスタ」は 16 名の方のお手伝いありがとうございます。当日の作業場所・時間の打ち合わせ等を例会終了後 1F 喫茶室で行いますので全員ご参集をお願いします。

4 委員会活動報告

(1) 例会委員会 戸田委員長

次回例会の懇親会の申し込みが未だの方、申込み方よろしくお願い致します。

(2) 情報委員会 田中委員長

お手元にプロバスだより 222 号をお届け致しました。しばらくご欠席でした浅川さんが今日はお元気で出席されております。投稿が載っておりますのでご覧いただきたいと思います。



ホームページはご覧頂いておりますでしょうか、たまには開いてみて下さい。

「プロバスだより」の発行に関して、歴代の皆さんが努力されてきましたが、その編集作業が大変で今後の進め方を考えるべきところにきていると思います。

尚、「花わらべ広告社」の製本発注先の会社にトラブルがありサロン冊子の今年度分は直接外注することになりました。「プロバスだより」については従来どおりです。

(3) 会員委員会 荻島委員長

会員増強につきまして、みなさんのご協力をよろしくお願い致します。



(4) 地域奉仕委員会 内山委員長

3 月 27 日に始まりました生涯学習サロンも 3 回のサロンと野外サロンが無事におわりました。皆様方のご協力ありがとうございます



いました。

今日の閉講式は 124 名、さよならパーティ 90 名の出席予定です。よろしくお願いいたします。

(5) 研修委員会 河合委員長

なし

(6) 交流担当 立川会員(全日本プロバス協議会 会長代行)



全日本プロバス協議会からの報告を致します。明日 9 日神奈川県プロバスクラブ協議会、また 16 日多摩プロバスクラブ 10 周年に全日本プロバス協議会の会長代行として出席してまいります。

今後 11 月の全日本プロバスクラブの総会に向けて度々会合があると思います。皆様のご協力とご理解よろしくお願い致します。

(7) 宇宙の学校 下山本部長



今月発行のプロバスだよりにより丁寧に記載されておりますとおりの日程でスタートいたしました。今年度の募集が始まっております。市内の小学校にお配りましたチラシをお手元に本日お届けしました。

決算報告書、予算書(案)をお配りしました。今年も後援金及び人的援助をよろしくお願い致します。昨年、宇宙教育指導者研修を受けられた方々を中心にテクニカルスタッフとしてのご協力もよろしくお願い致します。また実行を支えてくださるゼネラルスタッフの方々も個別にお願いしたいと思っておりますのでご協力下さい。

5 同好会活動報告

(1) ゴルフ同好会：米林会員



5 月 22 日(木) 第 3 回の多摩地区の合同コンペが行われます。当会からは 8 名の方が参加します。

(2) 写真同好会：矢島会員

夏の撮影会「アルプスを望む雲上の花園、白馬五竜高山植物園」を 7 月 15、16 日の一泊二日で訪れるプランです。来月の例会までに参加、



不参加のお返事を頂きたいと思います。同好会以外の会員の方の参加もお待ちしています。

(3) 囲碁同好会：下山会員

年に 2 回大会をしています。春は 5 月 2 日に多摩プロバスクラブからも 2 名の参加があり 13 名で大会をしまして吉田会員が優勝しました。秋には一泊して総当たり戦で囲碁三昧を計画しています。

(4) 麻雀同好会：

東山会員

会員が少なくなり現在一組しかできない状態ですので皆さん多数のご参加お願い致します。



(5) 俳句同好会：河合会員

昨日 7 日初めての「吟行会」ということで小宮公園で俳句の会を催しました。11 名の参加で、爽やかな空気の中で午前中に散策をして俳句の材料を探していただき、午後から句会を催しました。充実した句が出来まして良かったと思います。



また「夕焼け」という句集を発行しました。

(6) 旅行同好会：

宮崎会員

写真同好会の夏の撮影会プラン「白馬五竜高山植物園」に同行しましょう。



(7) カラオケ同好会：杉山会員

わがクラブは 10 番目の同好会として 2 月に立上げまして、2 月、3 月、4 月と 3 回例会を済ませました。4 回



目の例会は5月29日(木)2時から5時まで実施します。ご参加をお待ちしています。

6 その他 杉山会員(八王子「宇宙の学校」 後援会長)

「宇宙の学校」の件ですが、下山本部長から決算書、予算書の報告がありましたが、6月の例会で後援会としての諸々のご報告を致します。両者の報告を総合的にご勘案頂きなお一層のご協力をよろしくお願い致します。

7 プロバスソング斉唱



8 閉会の挨拶 土井俊玄副会長

皆様大変お疲れ様でした。総会に出されました新しい議案につきましても皆様のご協力を得まして無事に承認されました。ありがとうございました。



さてその中で理事会提案の原案に対する修正意見のようなもの、また反対意見もありましたが両者ともにこのクラブを愛するがためのお気持ちから出たものであろうと確信しています。このクラブをよりよくという気持ちの表れだと思います。これからもより楽しいクラブになりますように忌憚のないご意見をどんどん発していただき、それをまた大きく寛容に受け入れるということでその中から素晴らしいクラブを作っていけたらと思います。

投稿

「老いては子に従え」

岡田 尚



最近なぜか急に年を取った感じがする。夕方になると身体がダルくなり、時にはふらつきを感じる事がある。子供に話したら、心配してすぐに病院に行けとけしかける。しゅしゅ脳外科で診てもらったが頭には異常なしとのこと。内臓の方かなと一応上から下までひと通り検査をしたが、特に異常は見つからないとのこと。俺の診断ではどこか悪いところが有るはずなのに、ヤブ医者め。でも80年も使った身体はこんなものかなと思うようにした。検査の結果、娘に何となく調子が戻って来たと言ったら病は気からだと言われた。「おかあさんの介護疲れが出てきたんだよ、大変だったからね」と娘に言われたが、残念ながら疲れるほど介護をした覚えはない。それも一年前の話じゃないか。

今迄はそんなに顔を見せなかった子供達が良く来てくれるようになった。心配してくれているんだなと有り難く思っている。でも「ガスは危ないからIHにかえろ。テレビの音が大き過ぎるから補聴器を買え。孫の結婚式に間に合うように早く白内障の手術をして、良く見える目で晴れ姿をじっくり見てやったら」とうるさくて仕様がな。半年経つが未だ手術はしていない。でも、いよいよ観念して目玉の手術をと医者に行ったが、3ヶ月も先になるとのこと。生きてるうちに出来ればいいや。まあのおんぴり待つとするか。

そろそろ年貢の納め時だから、いい加減に仕事を止めてのおんぴりしたいなと話すと、「やめるとする事が無いんで、すぐにボケるからまねだけいいから仕事を続けろ。」とのご託宣。ぼけたおやじの世話をするのはよほどいやのようだ。元気な諸先輩方から見れば老け込むのはまだまの吾輩。「老いては子に従え」の喩えもあり、ボケ防止のためにもうちちょっと頑張ってみるとするか。こんな情けない事を考えている今日この頃である。

「写真同好会撮影会報告」

矢島一雄

春の撮影会は、都民の水がめ奥多摩湖の桜を求めて、絶好の晴天に恵まれた4月26日同行5名でのスタートとなりました。



久しぶりに終点の奥多摩駅まで乗った青梅線は、土曜日ともあってか車内は登山客やら観光客で満員の状況、加えて奥多摩駅からのバス乗り場は長蛇の列、幸いにも臨時便に乗って無事奥多摩湖に到着。湖畔のソメイヨシノ桜は、残り少ない花びらが風に吹かれて散っている状況でしたが、代わりに素晴らしい新緑と山桜が我々を迎えてくれました。



撮影が終わって山菜と淡水魚の昼食に舌つづみを打ちながら、久しぶりの奥多摩の自然に触れ、参加者一同大満足の日でした。

「囲碁同好会報告」

吉田信夫

平成26年度春季囲碁大会は、5月2日台町市民センターで開催されました。今回は多摩プロバスクラブからも2名の参加を得、参加者は13名でした。試合は勝ち抜き5回戦方式で、一戦毎にハンデキャップが上下するので、全勝は難しい試

合形式になっています。予想どおり大熱戦となりました。事実上の決勝戦となった吉田・橋本（鋼）戦で、橋本さんが勝ちましたが、4回戦までの勝星がものをいい、私の優勝となりました。参加者の皆さん全員熱が入っており、秋の一泊囲碁大会が今から楽しみです。



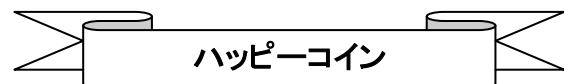
「第3回多摩地区合同ゴルフコンペの開催」

ゴルフ同好会 米林伸恭

去る5月22日(木)に第3回合同ゴルフコンペが、相武カントリークラブで開催されました。今年度は、多摩プロバスが幹事となっております。参加者は24名（八王子8名、日野10名、多摩6名）と過去最高を記録しました。当日午前中は、絶好のゴルフ日和でしたが、午後後半ぐらいから雲行きがあやしくなり、3時近くから猛烈な雨と雷になり、結局この時点でプレーは中止となりました。全員最後までプレー出来ず、成績は午前中のハーフのみとなりました。

優勝は小林時雄会員と八王子プロバスが3連覇を果たしました。表彰式・懇親会も会を重ねるごとに賑やかになり、会話も弾んで楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

なお、今回は10月23日(木)を予定しております。多くの皆様の参加をお待ちしております。



◆4月24日、野外サロン甲州路の旅は絶好の天候に恵まれすばらしい研修会となりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。ハッピーな1日でした！！

飯田富美子

◆今年の椿は大雪で大分枝折れしましたが、どの椿も華麗な花が咲きました。花を又葉を眺めている時は心豊かになります。 土井俊玄

◆平成 16 年に公職を定年退職した際に、諸般の事情で行えなかった退官記念演奏会をこの 4 月 29 日上越市の文化会館ホールで行いました。10 年越しでしたが盛会裡に終了でき安堵しました。 山形忠顯

◆囲碁同好会の春季囲碁大会で満を持して(?)の優勝、ハッピー! 吉田信夫

◆来週 横浜・済州島・佐世保・別府・横浜の船旅に行つて来ます。船が傾いたらすぐに逃げます。 野口浩平

◆「宇宙の学校」の実行委員会を終えいよいよ 26 年度がスタートしました。 下山邦夫

◆第 18 回学習サロンのべくくりとして「さよならパーティ」は今回楽器も加わり新しいバージョンでいたします。どうかお楽しみください。 立川富美代

◆風薫る五月の誕生日、プロバスの皆さんにお祝いして頂き幸せです。女の一生 70 代、和やかに過ごしていきたいと思います。 有泉裕子

◆本日 5 月 8 日に 50 回目の結婚記念日を二人ともまあまあ元気で迎えることが出来ました。 川村 真

◆78 回目のさわやかな 5 月を迎えました。バースデーカードが楽しみです。 川村 真

◆昨年野外サロンで訪ねた「富岡製糸場」が来月世界文化遺産に登録される見込みとなり、よかった! よかった! 橋本剛二

◆とうとう大台に到達、年相応に、向こう 1 年活動できたらと願っております。 橋本剛二

俳句同好会便り

河合 和郎

私の一句～5 月の吟句会から

俳句同好会ができて 2 年半。初めての吟行会。好天に恵まれた小宮公園は滴るような新緑が 11 人を迎えてくれた。初めてとは思えない自在さで沢山の佳句が生まれた。

息止めて目で追ふ揚羽ひらり舞ふ 立川富美代
揚羽蝶に目を奪われた作者の感動が伝わってくる。揚羽は夢のひと時を演出してくれた。

草を編む母子にやさし若葉影 田中 信昭
高点句。陽光溢れる五月の野原で草を編む母子の姿を一句に。雰囲気のある佳句。

新緑や葉脈までも光りをり 飯田富美子
高点句。「葉脈までも」と繊細な観察眼がひかる。一点集中が成功している。佳句

山吹や道灌の故事ふと重ね 東山 榮
太田道灌の「実の一つだに無きぞ……」の歌にまつわる故事を踏んだ趣のある一句。秀句。

新緑の道登り抜け空高し 吉田 信夫
息を切らして山路を登りつめると五月の青空が広がっている。「登り抜け」の措辞がいい。

陽を求め梢の先の若葉かな 馬場 征彦
小宮公園の林は緑の葉が争うように天に向かって茂っていた。簡明で臨場感がある。

困民党抛りしところや緑燃ゆ 渋谷 文雄
この地はかつて「困民党」の縁の地とか。歴史を下敷きにした一句。芭蕉の句などにも多い。

弁天池やんまに広き滑水路 山形 忠顯
「滑水路」がユニークな表現。水面を自在に飛び回るやんまの姿が生き生きと描けた。

切株や木の芽立ちいて命継ぐ 石田 文彦
今日の最高点句。力強い生命力を「命継ぐ」の措辞でうまく詠っている。秀句。

うば百合の花咲くあたり仄暗し 池田ときえ
新緑に覆われた小宮公園。うば百合の密やかに咲く姿が作者の琴線に触れた。

金蘭や木漏れ日に咲き風に咲き 河合 和郎
雑木林の中に金蘭・銀蘭が可憐に咲いていた。木漏れ日の中で風に揺れながら。

編集後記



花々が咲き競った春も終わり、暑い夏がやってくる季節になりました。

生涯学習サロンも無事終了し、今年度も残すところもう 1 ヶ月になりました。

それぞれの委員会のご活躍に感謝致します。

情報委員会 有泉裕子